

全道大会 当番校業務を行いました

10/16～20までの5日間、本校野球部が第76回秋季北海道高校野球大会の当番校として業務を行いました。

今大会は北海道の高校野球史上初の札幌ドームでの開催となり、その初代当番校となりました。

大会の開幕は18日でしたが、16、17日の公式練習から小成・清水マネージャーの2名がアナウンスを、17日の公式練習後の審判講習会では選手たちがモデル生徒を務めました。

18日の開幕からは入場券販売やもぎり、受付やスコアボードの操作など大会運営に携わりました。大会運営の大変さ、仕事の大変さを痛感し、改めて自分たちが普段野球ができるのは当たり前ではないんだと感じました。

野球部OGで現在明治大学野球部マネージャーの岸上さくらさんにもアナウンス役として手伝いに来てもらい、岸上OG、小成・清水の両マネージャーのアナウンスは高野連の方々も絶賛で、客席からも「アナウンス上手だな～」という声があがっていました。

開会式では本校吹奏楽部が演奏をし、演奏に合わせて栗原コー千が先導役として入場行進も行いました。

本校の教職員の方々にも協力してもらい、オール立命館で初めての札幌ドームでの当番校を全うしました。

本来であれば大会に出場しながら業務あたいたかったところですが、支部予選で敗戦したためそれは叶いませんでした。

他のチームの試合を間近に見たことで選手たちもたくさんのかんじ、ここ数日の練習の雰囲気非常に良くなってきています。

次こそは全道大会に出場できるよう、この冬の練習を頑張っていきます。

改めまして、今回大会運営に関わっていただいた皆様、ありがとうございました。

2023年10月26日

